

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	戦略的な研究開発の成果による国内外での社会実装・市場創出の加速			担当部局庁	科学技術・イノベーション推進事務局	作成責任者		
事業開始年度	令和6年度	事業終了(予定)年度	令和10年度	担当課室	参事官(SIP/BRIDGE担当)	梅原 徹也		
会計区分	一般会計							
根拠法令(具体的な条項も記載)	内閣府設置法(平11法89)第4条及び第40条の4			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定) 統合イノベーション戦略2022(令和4年6月7日閣議決定) 骨太の方針2022(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) フォローアップ(令和4年6月7日閣議決定)			
政策	20. 科学技術・イノベーション政策			主要経費	科学技術振興費			
施策	23. 科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進							
政策体系・評価書URL	-							
事業の目的(5行程度以内)	SIP等の戦略的な研究開発で生み出された革新的な成果について、まず大企業等により国内市場に製品・サービスを投入し、その後、国内市場への普及や国際市場への展開を目指すということがあるが、規制、商慣習、市場規模、社会的受容性などの壁により時間を要することから、①規制や商慣習の問題が生じない海外で先行して展開することや、②市場規模や幅広い受容性によらず機動的な事業が可能なスタートアップにより事業創出を行うことにより、早期の社会実装、ひいては海外市場の開拓や新市場の創出を推進する。							
現状・課題(5行程度以内)	SIP等の戦略的な研究開発で生み出された革新的な成果については、まず大企業等により国内市場に製品・サービスを投入し、その後、国内市場への普及や国際市場への展開を目指すということがあるが、我が国における規制、商慣習、市場規模、社会的受容性などの壁により時間を要している。ASEANを含む諸外国において実証に係る取組を支援するとともに、スタートアップを活用した早急な市場展開を目指すことで国際競争力の向上を図る。							
事業概要(5行程度以内)	<ul style="list-style-type: none"> ○ SIP等の戦略的な研究開発で生み出された革新的な成果について、まず大企業等により国内市場に製品・サービスを投入し、その後、国内市場への普及や国際市場への展開を目指すということがあるが、規制、商慣習、市場規模、社会的受容性などの壁により時間を要し、その間に国際競争力を失うことにもなりかねない。 ○ そのため、①規制や商慣習の問題が生じない海外で先行して展開することや、②市場規模や幅広い受容性によらず機動的な事業が可能なスタートアップにより事業創出を行うことにより、早期の社会実装、ひいては海外市場の開拓や新市場の創出を推進する。 ○ 例えば、SIP等の成果を活用し、①日本と友好協力50周年を迎えるASEAN諸国などの先進的な技術の誘致を進める国において、海外パートナーと協業し、先進的な技術を誘致するなどにより、現地の環境に合わせた技術の改良や事業モデルの構築を行うことや、②スタートアップのアイデアを生かし、従来の市場にはない、新たなユースケースに対応したシステムや事業モデルの開発を行うことを想定している。 							
事業概要URL	-							
実施方法	委託・請負、補助、交付							
補助率等	-							
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
		補正予算(B)	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	-	4,500	
		執行額(G)	-	-	-	-	-	
		執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-	
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-	
		歳出予算項目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
		(項)	科学技術イノベーション創造推進費		重要施策推進枠:4,600			
(目)	目未定経費	4,500						
	その他	-						
	計(A)	-	4,500					

活動内容① (アクティビティ)		具体のスキームを検討しているところ、今後の予算編成過程等を通じて検討する。								
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
		-	-	活動実績	-	-	-	-	-	-
				当初見込み	-	-	-	-	-	-
↓										
成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)										
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 年度	
		-	-	成果実績						
				目標値						
				達成度	%	-	-	-		-
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績										
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定 等		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								
		名称								
		URL								
		該当箇所								

事業所管部局による点検・改善	
点検結果	目標年度における効果測定に関する評価(令和11年度実施)
改善の方向性	
外部有識者の所見	
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	
(選択してください)	
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況	
(選択してください)	
過去に受けた指摘事項と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ
	上記への対応状況
	その他の指摘事項
	上記への対応状況
備考	
関連する過去のレビューシートの事業番号	
平成23年度	
平成24年度	
平成25年度	
平成26年度	
平成27年度	
平成28年度	
平成29年度	
平成30年度	
令和元年度	
令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

内閣府

移し替え

各省庁

運交金、委託費等

執行団体

委託費、補助金等

海外展開を目指す企業又はスタートアップ※及びそれらと連携し開発を行う国内外の大学・企業等
※創業15年以内の企業であって成長が見込まれるもの

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト